

事業コード	02050320		区 分	<input type="checkbox"/> 実行 <input checked="" type="checkbox"/> 経常		
事務事業名	発達障がい児療育事業		担当部署名	健康福祉課		
			作成責任者職氏名	尾谷 義彦	内線	340
第4次総合計画体系	(基本柱)	(基本施策)	(細施策)			
	02健康・福祉	05障がい者福祉の推進	03地域生活支援サービスの提供			
実施期間	<input type="checkbox"/> 単年 <input type="checkbox"/> 継続 (平成24年度 ~ 年度)		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助等		
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	法令等の名称	義務付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		

I 事務事業の概要<Plan>

(1)事務事業の目的及び内容		(2)対象(誰を対象とするのか)	
①目的 発達障がい児の生活の基礎を築く ②内容 発達障がい児(主に自閉症)に対する療育訓練と親に対する相談支援		発達障がい児とその親	
(3)期待される効果(本事業によって対象者をどのような状態にしたいのか)		(4)事務事業を進める上での課題や問題	
集団生活へ馴染めるようになる等		効果の検証が難しい	

II 事務事業の実施<Do>

(1)事務事業の事業費及びコスト費								
	23 年度 実績	24 年度		25 年度 事業費(見込)	26 年度 事業費(見込)			
		事業費(予算)	実績(見込)					
事業費(見込含む)(千円)(A)	0	140	140	140	140			
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金		140	140	140	140		
	分担金・負担金							
	使用料・手数料							
	起債							
	その他の特財							
一般財源		0	0					
人件費	一般職員所要人員(人)(B)		0.01	0.01	0.01	0.01		
	一般職員人件費(平均給与×(B))(千円)(C)	0	55	55	55	55		
総コスト費(千円)(A+C)	0	195	195	195	195			
人口あたりコスト(円)	0	32	32	32	32			
(2)成果指標等								
番号	指標区分	指標名称	単位	24 年度			25 年度 目標値	26 年度 目標値
				目標値	実績値	達成率(%)		
①	目標指標	利用者	人	1	1	100%	1	1
②	目標指標							
③	目標指標							

○目標指標評価値(達成率平均値) 100% / 1 = 100% (A)

Ⅲ 事務事業の評価<Check>

(1)成果の自己検証		
評価項目	評価結果	評価の理由及びその考え方
①妥当性 ※施策の目的が村の政策体系に貢献しているか	3 4. 大いに貢献している 3. 概ね貢献している 2. あまり貢献していない 1. 貢献していない	第4次総合計画・基本施策「障がい者福祉の推進」における基本的な考え方に概ね該当
②有効性 ※期待された効果が得られているか	3 4. 効果がある 3. 一応の効果がある 2. あまり効果がない 1. 効果がない	事業の性格上、効果の検証が困難。H23まで府が同事業を実施していたことから、少なくとも「一応の効果がある」と判断
③効率性 ※効率的に進められているか	3 4. 非常に効率は良い 3. 概ね効率は良い 2. あまり効率は良くない 1. 効率は良くない	9市町村共同実施
④公平性 ※受益や負担が公平になっているか	3 4. 公平である 3. 概ね公平である 2. 少し偏りがある 1. 公平ではない	原則、利用は1回限り(1年間)で、希望や必要に応じて継続利用が認められる。

○事務事業評価値 (①～④の合計/16)	12	/16	75%	(B)
-------------------------	----	-----	-----	-----

(2)検証結果			
目標指標評価値 (A)	事務事業評価値 (B)	総合評価値 (A)+(B)/2	評価ランク(改善の目安)
100%	75%	88%	b
a: 90%以上(現状維持又は拡充) d: 30~49%(休止・廃止又は縮小) b: 70~89%(見直し又は現状維持) e: 30%未満(休止・廃止) c: 50~69%(縮小又は見直し改善)			

Ⅳ 事務事業改善の方向性<Action>

(1)改善の方向性	
①改善の方向性(自己評価)	← A:拡充 B:現状維持 C:見直し D:縮小 E:休止・廃止
B	
②改善の方向性の理由、改善する上での具体的な改善策や課題等	
事業の方向性については共同実施する他の自治体と今後検討していく	

Ⅴ 事務事業評価結果(担当者は記入しないでください。)

(1)政策担当結果	
障害者福祉の増進のためにも必要と考える。	B A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止

(2)第三者による有識者会議結果	
	A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止

(3)行政経営戦略会議結果	
障害者福祉の増進のためにも必要と考える。	B A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止